

支部 Newsletter

【北海道支部】

◎第66回大会予告

日本英文学会北海道支部第66回大会が、2021年11月7日(日)にオンラインで開催される予定です。詳細につきましては、決まり次第、支部HPに掲載予定です。

◎電子メールアドレス登録について

北海道支部事務局では、会員の方々に電子メールアドレス登録のご協力をお願いしております。支部からの連絡は、原則として電子メールを通して行っております。まだ登録されていない会員、あるいはアドレスに変更が生じた会員におかれましては、速やかに本部事務局 (ejimu2@elsj.org) と支部事務局 (hokkaido@elsj.org) にご連絡のほどよろしくお申し上げます。

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

〒069-8501 江別市文京台緑町582番地
酪農学園大学 藤田佳也研究室内
日本英文学会北海道支部事務局
[TEL/ FAX] 011-388-4704
[メールアドレス] hokkaido@elsj.org
[ホームページ] <http://www.elsj.org/hokkaido/>

(文責 藤田佳也)

【東北支部】

◎第76回支部大会開催予告

第76回東北支部大会は、当初2021年11月27日(土)に宮城教育大学で開催を予定しておりましたが、コロナウイルス感染症の状況に鑑み、慎重に検討を重ねた結果、通常開催を取りやめ、Zoomを用いた遠隔(同時双方向)で開催することとなりました。開催の詳細および最新の情報につきましては、支部ホームページにてお知らせいたします。

◎『東北英文学研究』第12号について

今年は5編の投稿がありました。6月26日の編集委員会にて投稿論文の審査を終え、審査結果が編集委員会の審査所見とともに投稿者に送られました。修正論文の受付を8月15日までとし、その再審査が9月上旬に行われ、最終的に第12号に掲載される論文が決定されます。

◎『東北英文学研究』第13号原稿募集

『東北英文学研究』第13号の原稿を募集しています。締切は2022年4月30日です。支部ホームページ (<http://www.elsj.org/tohoku/>) にある投稿規程をご覧の上、事務局 (tohoku@elsj.org) 宛に奮ってご応募ください。支部ホームページより、論文のテンプレートとカバーレターをダウンロードしてお使い下さい。

会員の皆様におかれましては、東北支部の機関誌である『東北英文学研究』を研究成果発表の場として積極にご活用いただけたら幸いです。

(文責 高田英和)

【関東支部】

◎関東支部第20回大会(2021年度秋季大会)予告

日本英文学会関東支部第20回大会(2021年度秋季大会)は、2021年11月6日(土)にZoomによるウェブ大会として開催することになりました。詳細については、関東支部HP(<http://www.elsj.org/kanto/>)をご覧ください。また、日本英文学会ウェブサイトの「支部情報」にもプログラムを掲載いたします。

◎『関東英文学研究』第14号について

『関東英文学研究』第14号の応募を2021年5月15日(土)に締切りました。投稿数は7本ありました(英文学3編、米文学1編、英米文学1編、英語圏文学2編)。7月8日(木)から12日(月)までメール審議で開催された編集委員会にて、評価を取りまとめました。審査結果は同月中旬に投稿者に通知いたしました。

◎理事会報告

2021年3月24日(水)から28日(日)までメール審議で2020年度第3回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2021年度理事会
2. 2021年度大会
3. 2021年度編集委員会
4. 2021年度大会準備委員会
5. 2021年度日本英文学会関東支部事務局
6. 2021年度関東支部予算書
7. 関東支部講師派遣事業と出版事業

2021年7月4日(日)にZoomによるウェブ会議で2021年度第1回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2021年度大会

2. 2021年度投稿論文
3. 会員メールアドレスの収集
4. 2020年度事業報告・決算
5. 2021年度予算
6. 関東支部講師派遣事業と出版事業

2021年度の日本英文学会関東支部理事は以下の通りです。(敬称略・50音順)

支部長

奥聡一郎(関東学院大学)

副支部長・本部評議員

佐藤和哉(日本女子大学)

本部理事

阿部公彦(東京大学)

本部理事

原田範行(慶應義塾大学)

理事

阿部公彦(東京大学)、新井潤美(東京大学)、アルヴィ宮本なほ子(東京大学)、遠藤不比人(成蹊大学)、大石和欣(東京大学)、奥聡一郎(関東学院大学)、越智博美(専修大学)、川崎明子(駒澤大学)、後藤和彦(東京大学)、斎藤兆史(東京大学)、笹川浩(中央大学)、佐藤和哉(日本女子大学)、秦邦生(東京大学)、武田将明(東京大学)、巽孝之(慶應義塾大学名誉教授)、寺澤盾(青山学院大学)、中井亜佐子(一橋大学)、原田範行(慶應義塾大学)

2021年度の日本英文学会関東支部監事は以下の通りです。(敬称略・50音順)

監事

諏訪部浩一(東京大学)、舌津智之(立教大学)

2021年度の日本英文学会関東支部事務局員は以下の通りです。(敬称略)

事務局長

笹川渉(青山学院大学)

事務局長補佐

久世恭子(東洋大学)

理事会書記

吉野由起(東京女子大学)

編集委員会書記

石川大智(慶應義塾大学)

大会準備委員会書記

溝口昭子(東京女子大学)

HP担当

小島尚人(法政大学)

今年度の編集委員は以下の通りです。(敬称略・50音順)

編集委員長

笹川浩(中央大学)

副編集委員長

阪本久美子(日本大学)

副編集委員長

梶原照子(明治大学)

副編集委員長

倉林秀男(杏林大学)

編集委員

石原剛(東京大学)、井上麻未(聖路加国際大学)、加藤めぐみ(都留文科大学)、兼武道子(中央大学)、北川依子(東京工業大学)、斎藤弘子(東京外国語大学)、島崎里子(昭和女子大学)、高桑晴子(お茶の水女子大学)、常山菜穂子(慶應義塾大学)、中谷崇(横浜市立大学)、古井義昭(立教大学)、牧野理英(日本大学)、増田珠子(駿河台大学)、宮丸裕二(中央大学)、和治元義博(北里大学)

◎編集委員会報告

2021年5月19日(水)から25日(火)までメール審議で2021年度第1回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 本年度の編集方針・校正スケジュール
2. 投稿論文と特別寄稿論文の査読割り振り、投稿規定の確認、論文の体裁、取り扱い
3. 優秀論文賞・新人奨励賞(村山賞)の選考方法
4. 委員の任期と候補
5. 特別寄稿論文の依頼・審査手順

2021年7月8日(木)から12日(月)までメール審議で2021年度第2回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 投稿論文査読結果・審議
2. 特別寄稿論文査読結果・審議
3. 2022年度の特稿論文の執筆依頼
4. 2021年度委員の後任人事
5. 今後の予定の確認

◎大会準備委員会報告

2021年4月18日(日)にZoomによるウェブ会議で2021年度第1回大会準備委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 今後の大会企画担当の確認
2. 2021年度秋季大会
3. 秋季大会の日程と開催形態(Zoomミーティングによるオンライン開催)
4. 秋季大会プログラムとプログラム作成手順
5. 今後の予定の確認

2021年6月4日(金)から11日(金)までメール審議で2021年度第2回大会準備委員会

が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2021年度委員の後任人事選出方法
2. 今後の大会企画担当の確認
3. 2021年度秋季大会
4. 秋季大会プログラムとプログラム作成手順
5. 2022年度夏季大会
6. 今後の予定の確認

今年度の大会準備委員は以下の通りです。(敬称略・50音順)

大会準備委員長

川崎明子(駒澤大学)

副委員長

山本真司(青山学院大学)

大会準備委員

今井純子(順天堂大学)、大森裕二(拓殖大学)、加藤有佳織(慶應義塾大学)、木谷巖(帝京大学)、諏訪友亮(実践女子大学)、関戸冬彦(白鷗大学)、瀧口美佳(立正大学)、中嶋英樹(多摩美術大学)、古屋耕平(神奈川大学)、宮本文(専修大学)

◎事務局よりご連絡

1. 昨年度の関東支部理事選挙の投票では、従来の投票用紙と新規のQRコードを併用する形式でおこないました。2022年度の選挙では、基本的に、メールアドレスを利用した投票を検討しています。メールアドレスの登録や確認は、関東支部事務局(kanto@elsj.org)までご連絡ください。
2. 関東支部では、会員の皆様に向けたメールマガジンを発行しております。メールマガジンへのご登録をいただければ、支部大会等の情報や、関東地区で開催される、英米文学・英語学・英語教育学関係の学術イベントの情報もご覧いただけます。メールア

ドレスの登録確認や、メールマガジンへの登録手続きは、メールで関東支部事務局(kanto@elsj.org)宛にお名前と配信希望をお知らせいただくだけです。また、会員各位の企画した学術イベントを、メールマガジンで告知することも可能です。ご希望の方は、同じくメールで関東支部事務局宛に詳細をお知らせください。なお、アドレスの変更やサーバの設定等により、メールマガジンが不着となるケースが多ございます。会員の皆様におかれましては、メールマガジンが届いているかどうか、ご確認ください。

3. 2021年度は日本英文学会全国大会が関東地区で開催予定であったため、夏季大会は開催せず秋季大会のみとなります。秋季大会の開催形態について、大会準備委員会で慎重に検討した結果、Zoomミーティングを利用したオンライン開催とすることにいたしました。会員の皆様のご参加をお待ちしています。詳細はメールマガジンや、関東支部HPをご覧ください。
4. 2019年度より日本英文学会の『大会Proceedings』は冊子体での発行を廃止し、ウェブ上でのみ公開する電子版(PDF版)へと移行されました。それに伴い「関東支部大会Proceedings」を関東支部HPにて公開しております。第16回大会(2018年度秋季大会)、第17回大会(2019年度夏季大会)、第19回大会(2020年度秋季大会)の研究発表とシンポジウムが掲載されていますので、ぜひご覧ください。それ以前のプロシーディングズにつきましては、既刊の冊子体をご覧ください。

5. 『関東英文学研究』への投稿論文数は、2019年度が11本、2020年度8本、今年度は7本とやや減少傾向にあります。関東支部は、意欲ある研究者を応援いたします。英文学、米文学、英語学、英語教育学だけではなく、ここ数年の投稿論文に多く見られる、さまざまな分野および領域の横断に対応しています。優秀な論文には、新人奨励賞・優秀論文賞を授与しています。若手の方もどうぞ積極的にご投稿ください。次号の締切は2022年5月15日の予定です。投稿規程については最新の『関東英文学研究』もしくは関東支部HPの「編集委員会」のページをご参照ください。
6. 関東支部では、中学校、高等学校を対象に、支部会員を英米文学／英米文化に関する講演や授業に講師として派遣しています。講演や授業をご希望の中学校、高等学校、教育委員会関係者の方々は、ぜひ関東支部事務局(kanto@elsj.org)までご連絡ください。学会として協力が可能であると判断した場合には、学会で講師の斡旋、依頼をおこない、さらに、講師派遣に関わる講演料を基金から支出します。詳しくは、関東支部HPの「講師派遣事業」のページをご参照ください。

(文責 笹川渉)

【中部支部】

◎支部長挨拶

2020年4月に岐阜大学・椋山女学園大学が事務局を担当してから2年目に入りました。コロナ禍の中での学会運営という前例のない事態に戸惑いつつも何とかやってこられたのは、ひとえに会員の皆様のご協力とご支援の賜物です。しかし、2021年春の時点で支部の正会員数が300名を下回り、第73回支部大会の研究発表応募が2件に留まるという辛い状況に対し、私たち事務局としては強い危機感を感じております。会員の皆様におかれましては、中部支部の一連の活動への、これまで以上の積極的なご協力をよろしくお願い申し上げます。

(内田勝)

◎『中部英文学』第41号投稿論文審査状況

3件(イギリス文学2件、英語教育1件)の投稿がありました。7月17日(土)にオンライン開催された編集委員会において慎重に協議した結果、採用1件、再審査2件と決定されました。再審査が必要とされた論文の修正状況を確認の上、9月中旬に掲載論文を決定します。

◎第73回支部大会・支部総会(オンライン開催に変更)

第73回支部大会は、2021年10月16日(土)に愛知大学名古屋キャンパスで開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、オンライン開催(Zoomを用いた同時双方向方式)に変更されました。開催日時は予定通り2021年10月16日(土)の午後です。オンラインで開催され

る支部大会では、2件の研究発表の他、イギリス文学、アメリカ文学、英語学の3室に分かれてシンポジウムが開かれます。シンポジウムの演題および講師は以下の通りです。(敬称略)

だいた個人情報は、中部支部の業務のみに使用し、他の用途には使用しません。

(文責 内海智仁)

第1室(イギリス文学)

『「旅」をめぐるイギリス小説——空間と語りの変遷』

司会・講師 石井麻璃絵(愛知大学助教)
講師 杉浦 清文(中京大学准教授)
講師 畑中 杏美(弘前大学講師)

第2室(アメリカ文学)

『アメリカ文学と映画表象』

司会・講師 永瀬美智子(愛知大学教授)
講師 梅垣 昌子(名古屋外国語大学教授)
講師 鈴木 元子(静岡文化芸術大学教授)
講師 千葉 洋平(中京大学講師)

第3室(英語学)

『発話行為と統語現象のインターフェース』

司会・講師 北尾 泰幸(愛知大学教授)
講師 森田 久司(愛知県立大学教授)
講師 川原 功司(名古屋外国語大学准教授)
講師 前澤 大樹(藤田医科大学准教授)

また、今年度の支部総会については昨年度と同様に、メーリングリストとGoogleフォームを用いたオンライン形式で開催します。支部総会の開催期間は10月16日(土)～23日(土)の予定です。

◎[つねに最新の会員情報をお知らせ下さい](#)

氏名、住所、メールアドレス、勤務先、職位等の異動があった場合は、速やかに本部事務局と支部事務局の両方にご連絡ください。また、メールアドレス未登録の方は、業務効率化のため、ぜひともご登録をお願いいたします。いた

【関西支部】

◎機関誌『関西英文学研究』第15号(『英文学研究支部統合号』第14巻)について

来年1月の発行に向けて、現在編集作業中です。本年度の編集委員は、【イギリス文学部門】石倉和佳(兵庫県立大学)、伊藤正範(関西学院大学)、エグリントンみか(神戸市外国語大学)、奥村沙矢香(神戸大学)、垣口由香(龍谷大学)、莊中孝之(京都女子大学)、畑田美緒(大阪大学)、吉田朱美(近畿大学)、【アメリカ文学部門】秋元孝文(甲南大学)、池末陽子(龍谷大学)、白川恵子(同志社大学)、森慎一郎(京都大学)、【英語学部門】石野尚(大手前大学)、藏藤健雄(立命館大学)、黒川尚彦(大阪工業大学)、南佑亮(神戸女子大学)の計16名(敬称略、分野別五十音順)。委員長は莊中孝之、副委員長はエグリントンみかの各氏です。

機関誌には全部で8編の投稿があり、掲載論文と奨励賞論文について現在審査中です。特別寄稿論文執筆者は、鈴木雅之(京都大学名誉教授)、三杉圭子(神戸女学院大学)、杉崎鉦司(関西学院大学)の各氏、書評「私の一冊」執筆者は横山茂雄(奈良女子大学名誉教授)、新関芳生(関西学院大学)、五十嵐海理(龍谷大学)の各氏を予定しています。

◎第16回支部大会について

12月18日(土)に京都大学吉田南キャンパスで開催予定の支部大会にむけて4月と7月に大会準備委員会を開催し、目下準備作業中です。本年度の大会準備委員は、【イギリス文学部門】石川玲子(相愛大学)、鴨川啓信(京都女子大学)、桐山恵子(同志社大学)、西出良郎(神戸女子大学)【アメリカ文学部門】天野貴史(摂南大学)、大川淳(京都ノートルダム女子大学)【英語学部

門】平井大輔(近畿大学)、米倉陽子(奈良教育大学)【開催校委員】桂山康司(京都大学)の計9名(敬称略、分野別五十音順)、委員長は鴨川啓信、副委員長は石川玲子の各氏です。

プログラムについては本部HPをご覧ください。9月に関西支部HPでもお知らせいたします。

なお、今大会は、開催校の協力をいただきながら京都大学での現地開催を軸に、大会準備委員会で準備を進めているところです。ただし、新型コロナウイルスの影響により、昨年度の大会のようにZoomを用いたオンライン開催への変更の可能性もあります。詳細につきましては関西支部HPでお知らせいたします。

◎支部体制について

2021年度は以下の体制で運営しております。

支部長

竹村はるみ(立命館大学)

副支部長

山田雄三(大阪大学)

理事(五十音順)

家入葉子(京都大学)、圓月勝博(同志社大学)、小澤博(関西学院大学)、竹村はるみ(立命館大学)、玉井暉(武庫川女子大学)、服部典之(関西外国語大学)、廣野由美子(京都大学)、水野尚之(京都大学(名))、山田雄三(大阪大学)、横内一雄(関西学院大学)

支部長選出理事(5名)

川島伸博(龍谷大学)、齊藤美和(奈良女子大学)、廣田篤彦(京都大学)、福本宰之(龍谷大学)、金山亮太(立命館大学)

事務局

事務局長

金山亮太(立命館大学)

副事務局長

森本道孝(大阪大学)

会計

中村仁美(立命館大学)

補佐

永田優衣(大阪大学(院))

森井祐介(大手前大学)

会計監査

スミザース理恵(関西外国語大学)

前原澄子(武庫川女子大学)

本部理事

服部典之(関西外国語大学)

本部評議員

竹村はるみ(立命館大学)

◎事務局

事務局は下記のとおりです。

〒603-8577

京都市北区等持院北町56-1

立命館大学 文学部 英米文学専攻内

日本英文学会関西支部 事務局

電子メール：kansai2@elsj.org

ホームページ：http://www.elsj.org/kansai/

(文責 金山亮太)

【中国四国支部】

◎中国四国支部第73回大会準備委員会・臨時理事会報告

第73回大会準備委員会を2021年5月30日(日)にオンライン(Zoomを使用)で開催し、このたびの新型コロナウイルスの感染拡大の事態を受け、本年度の支部大会の開催について協議しました。その結果、第73回大会は【オンライン開催】となりました。2021年10月23日(土)に、Zoomを使用して開催される予定です。大会の詳細につきましては、また改めてご案内申し上げます。

◎日本英文学会中国四国支部優秀論文賞規程の改正について

日本英文学会中国四国支部の研究者の優れた業績(英米文学、英語学、英語教育学)を顕彰し、もって同領域研究を奨励する優秀論文賞(5万円)に加えて、奨励賞(3万円)を設けることが臨時理事会で決定いたしました。受賞資格については支部ホームページをご覧ください。

◎2021年度中国四国支部総会について

第73回大会がオンライン開催となったことを受け、本年度の総会はオンラインでの審議といたします。詳細は10月以降、支部ホームページにてお知らせします。

◎学会誌編集委員会報告

『中国四国英文学研究』第18号(『英文学研究支部統合号』第14巻)の編集委員会を2021年7月3日(土)にオンライン(Zoom)で開催し、6編の投稿論文の第一次審査を行い、そのうちの2編を再審査としました。

◎支部メーリングリストの作成について

2021年度からの試みとして、現在、支部会員のメーリングリストを作成しております。支部大会のご案内など、これまで郵送費がかかっていたものをメールで通知することで経費を削減し、より良い学会運営に充当・利用するとともに、より迅速に、いち早く最新情報をお伝えいたします。会員の皆様の個人情報を守るために、セキュリティの高いメーリングリストを準備しております。メーリングリスト作成にあたり、会員の皆様のメールアドレスを確認するメールが事務局から送信されることがありますので、ご協力頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願いたします。

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

事務局長： 島 克也(安田女子大学)

事務局長補佐： 西野友一朗(近畿大学)

日本英文学会中国四国支部 事務局

〒731-0153

広島市安佐南区安東6-13-1

安田女子大学文学部 島克也研究室内

TEL: 080-4887-6608

Email: chu-shi@elsj.org

HP: <http://www.elsj.org/chu-shi/index.html>

(文責 島克也)

【九州支部】

◎九州支部ホームページについて

日本英文学会九州支部のホームページ(<http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp/>)には、『九州英文学研究』投稿規定、支部大会関連情報、評議会・理事会や編集委員会の議事録、その他の重要な情報が掲載されています。積極的に御活用いただければ幸いです。

◎機関誌『九州英文学研究』について

- 1) 機関誌『九州英文学研究』第37号(『英文学研究支部統合号』第13巻)が刊行されました。イギリス文学1編、アメリカ文学2編(そのうち1編は徳憑)、英語学1編、計4編の論文が掲載されました。
- 2) 編集委員の大和高行氏(イギリス文学部門)と岡本太助氏(アメリカ文学部門)が2021年3月31日に退任され、後任として鶴田学氏(イギリス文学部門)と坂井隆氏(アメリカ文学部門)が選出されました。任期は他の委員と同じく2022年3月31日までです。
- 3) 機関誌『九州英文学研究』第38号(『英文学研究支部統合号』第14巻)は、2022年1月発行に向けて、松元浩一編集委員長(英語学、長崎大学)、虹林慶副編集委員長(イギリス文学、熊本県立大学)、竹内勝徳副編集委員長(アメリカ文学、鹿児島大学)を中心に、【イギリス文学部門】鵜飼信光(九州大学)、後藤美映(福岡教育大学)、小林潤司(鹿児島国際大学)、鶴田学(福岡大学)、宮川美佐子(福岡女子大学)、【アメリカ文学部門】坂井隆(福岡大学)、高

野泰志(九州大学)、高橋勤(九州大学)、宮本敬子(西南学院大学)、【英語学部門】大橋浩(九州大学)、西岡宣明(九州大学)、福田稔(宮崎公立大学)、山田英二(福岡大学)の計16名(敬称略・部門ごと五十音順)からなる編集委員会が、編集委員、及び、4名の外部審査委員の審査報告に基づき掲載論文と優秀賞論文・奨励賞論文について審議いたしました。投稿論文は、英文学4編(うち徳憑論文2編)、米文学5編、英語学2編(うち徳憑論文1編)の計11編でした。

8月1日の編集委員会にて投稿論文の審査を終えた後に、審査結果が編集委員会から投稿者に送られる予定です。再審査論文の再提出後、9月半ばにその審査を経て、最終的に第38号に掲載される論文が決定されます。

◎第74回(2021年度)支部大会について

第74回支部大会は、2021年10月16日(土)・17日(日)の両日に、西南学院大学(福岡市)での開催を目指し準備を進めておりますが、新型コロナウイルスの流行の状況によってはリアルタイムのオンラインの形態で開催する可能性もございます。開催形態につきましては、8月末までに決定して九州支部ホームページ(<http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp/>)でお知らせいたします。

◎支部事務局

令和3年度の事務局は下記にて運営しております。

〒819-0395 福岡市西区元岡744
九州大学大学院人文科学研究院
鵜飼信光研究室内
TEL (092) 802-5011
E-mail: elsj.kyushu.branch@gmail.com

HP: <http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp>

支部長・日本英文学会理事
鵜飼信光(九州大学教授)
副支部長・日本英文学会評議員
西岡宣明(九州大学教授)
『九州英文学研究』編集委員長
松元浩一(長崎大学教授)
事務局長

高野泰志(九州大学准教授)
書記(会計)

大谷英理果(大分大学講師)
書記(Web管理)

林慎将(九州大学助教)
書記(プロシーディング)

田中優子(久留米大学准教授)
書記(大会準備)

隈部歩(西南学院大学助教)
書記(大会準備)

田島健太郎(九州工業大学講師)
書記(大会準備)

田中恵理(熊本保健科学大学講師)
書記(大会準備)

浜本裕美(九州大学准教授)
書記(大会準備)

原田洋海(福岡大学講師)

(文責 鵜飼信光)